岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和 8 年 11 月 26 日　岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2026 年第 47 週
11/16～11/22
＜情報編＞

今週の主な動向

○ インフルエンザの患者報告数が前週の 1.6 倍以上に増加しており、特に飛騨地域での報告が多くなっています。こまめな手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染予防対策を徹底しましょう。

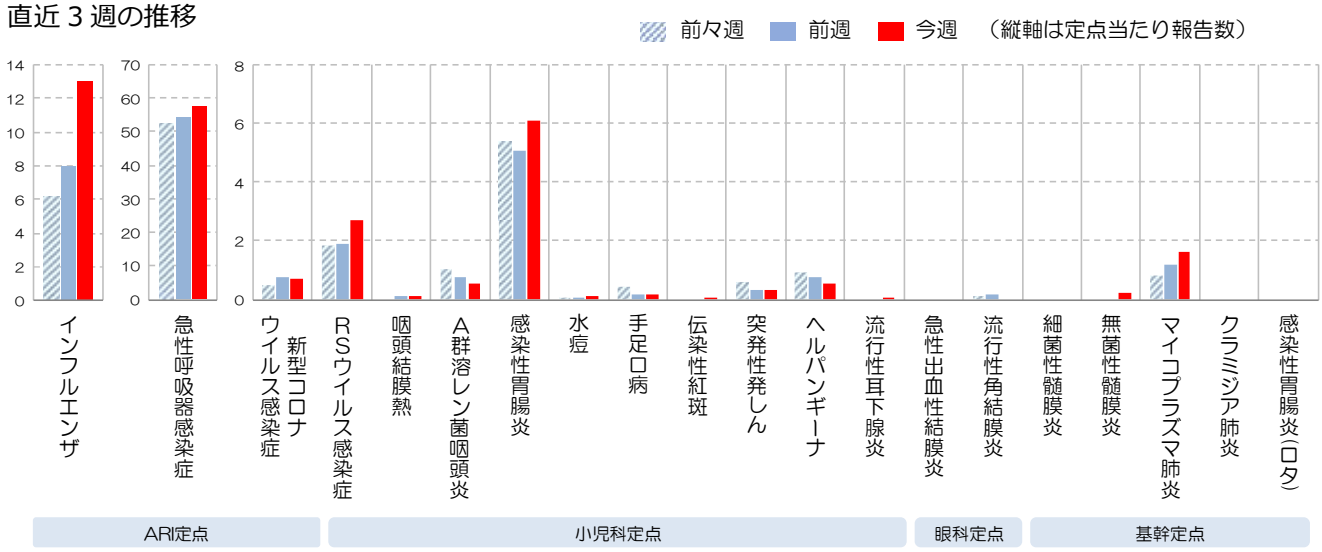
○ 急性呼吸器感染症の患者報告数の増加が続いており、岐阜地区、可茂地域及び恵那地域での報告が多い状況です。

○ ＲＳウイルスの患者報告数が前週の 1.4 倍以上に増加しており、可茂地域での報告が多い状況です。

定点把握対象疾患

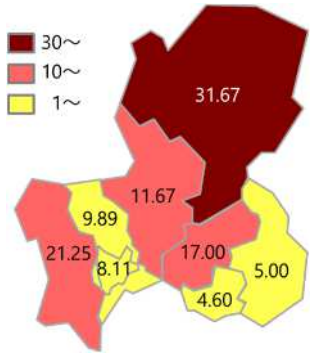
＜ARI 定点：45 か所、小児科定点：27 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所＞

● 直近 3 週の推移

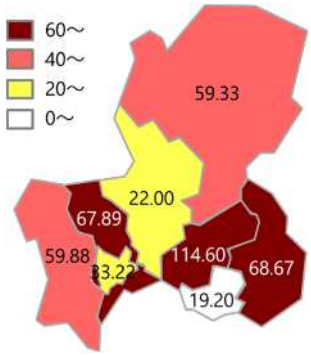


● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

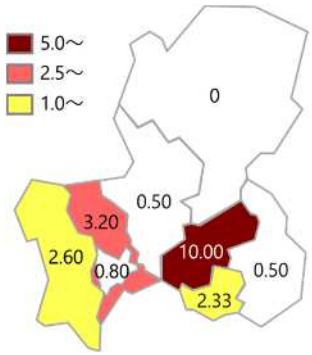
＜インフルエンザ＞



＜急性呼吸器感染症＞



＜RS ウイルス感染症＞



全数把握対象疾患

● 新規報告分

1 類感染症：なし
2 類感染症：結核 2 例
3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例
4 類感染症：つつが虫病 1 例、レジオネラ症 1 例
5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 例
侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 2 例